

文教厚生 委員会

御前崎市病院事業の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 通所者の数が多いという事で5名増やすというが、これで待機されている方の解消はできるのか

答 5名増やす事により、市内の待機者の16名中11名が対応できる事になりますが、まだ5名ほど残ります。この点につきましては対策を早急に考えていくつもりです。

問 残りの5名も受け入れる体制を取ると職員等の経費も増える為、とりあえず5人と決定したという事か

答 あと5名対応するとなると人を増やしたり、施設を改造したりする必要がある為、これはまた検討したいと思っています。



平成19年度御前崎市一般会計予算の補正（第一号）

の内、市民部、教育委員会の所管に属する事項について

問 老人医療給付事務費中、リース料について、19年度当初予算をやったばかりで、2ヶ月たって約60万円の補正まで必要なのか

答 金額的には少額ですが、当初業者がまだ決定しておらず広域連合から確認が来ておりませんでした。やっと業者が決定し、県内同一の機種と決まりましたが、リースの委託料の節が無かった為、このようなお願いをしました。

問 教育指導費中、教育事業委託料について、文部科学省からのお金を頂いて行うというが、もう一度説明して欲しい。また国県支出金が800万円来ているが、今回すべて国からのものか

答 800万円すべて委託という事で文部科学省から出ます。調査対象校は浜岡北小学校、朝比奈幼稚園、新野幼稚園をモデル地域として考えております。安心安全マップを作成し、電子化を図るという事です。ゆくゆくはパソコンがある家庭ではホームページで、安心安

全マップが検索できるというシステム作りを構築していきたいと思っています。学校、教育委員会、市役所、公民館、消防署、派出所、サポート隊、保護者等の方々に推進員として入っていただき、安心安全マップの作成への推進をお願いしたいと考えております。それらの安心安全マップに基づいて、地域の安全を確保できる活動を行っていく。このような事業を、委託を受

問 公民館費中、公民館建設事業について、佐倉多目的ホールについては、3億5,000万円と思っております。地元の方から寄付によって大きく増額になっており、経過について説明を

けてやらせていただきましたと考えております。現在のところ単年度で実施という事です。

答 電源三法交付金事業は旧浜岡町の時に策定したもので、各地区ごとと体育館、多目的ホールということ



で建設をしております。当初の金額と増額になった経緯については、基本設計と実施設計の業者が変わったという事で、設計図面上で変更が生じたことによります。また、地元と度々の協議の結果、当初の設計から変えて欲しいという要望が多々出てきました。そういったものを踏まえて金額の変更があるということをご理解していただきたいと思います。

問 業者が変わって基本設計と実施設計に差が出てきたというのは良いとして、一連の三法事業の中で、今御前崎市内には8つの公民館があります。公民館が主であり、多目的ホールは付属と想うが、地域格差が生じるのでは

答 旧浜岡地区はすべて公民館を持っており、その中に体育館を併設してきておりますが、新たに公民館の機能と体育館機能を併せて作った場合はおよそ4億、5億の金額にはなると推測されます。設計図面上で変更も、池新田・新野公民館とほぼ同じようなものであると認識しております。